

平成29年度 基本評価調査

施策名	健康長寿・医療関係産業の創造	所管部局	経済部	作成責任者	経済部長 阿部 啓二	施策コード	05 - 11
		照会先	産業振興課産業企画グループ(26-809)	関係課	経済部産業振興局産業振興課		

Plan 施策推進計画 (目標管理型行政運営システム実施要領 別紙様式1)

【総合計画等の位置づけ】

政策体系	大項目(分野)		中項目(政策の柱)		小項目(政策の方向性)		総合計画の指標	
	2	経済・産業	(2)	本道の優位性を活かした力強い地域産業の創造	A	高い付加価値を生み出すものづくり産業の振興	製造業の付加価値生産性	
	2	経済・産業	(2)	本道の優位性を活かした力強い地域産業の創造	C	本道の立地優位性を活かした企業誘致の推進	企業立地件数	
	2	経済・産業	(4)	新たな成長産業への挑戦や研究開発の推進	A	健康長寿・医療関連産業の創造	医薬品・医療機器生産金額	
北海道創生総合戦略	A3423 A3712 A3842 A3843 A3844 A5331	北海道強靱化計画	-	新・北海道ビジョン	C02203 C02302 C05801 C05802 C05803 C05804 C05805			
特定分野別計画等								

1 目標等の設定

現状と課題	<ul style="list-style-type: none"> 道内での医薬品・医療機器の生産金額は、医薬品が544億円で全国31位、医療機器が58億円で全国36位(いずれもH25)と、全国下位で発展途上の状況にある。 しかしながら、高齢化社会が急速に進行する中、健康長寿産業の振興は、成長性や波及効果の高さから、本道の活性化に向けて重要であり、豊富でブランド力の高い地域資源や医療系大学の研究シーズなど本道のポテンシャルを活かして、健康・医療分野の産業集積に向けて積極的に取り組む必要がある。 		施策目標 <ul style="list-style-type: none"> 健康・医療分野の産業集積を促進するため、企業誘致や道内ものづくり企業の参入促進を図る。 健康長寿ビジネスを創造するため、新たなヘルスケアサービスの開発や地域展開を進める。 																			
	<table border="1"> <thead> <tr> <th>政策体系</th> <th>役割等</th> <th>政策体系</th> <th>役割等</th> <th colspan="2">施策の予算額</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td rowspan="3"> 施策の推進体制 (役割・取組等) 2(2)A 2(2)C 2(4)A </td> <td> [道] ・健康・医療分野をターゲットとした道内企業の参入を促進するための環境づくり、道内企業の技術力PR ・北海道ヘルスケア産業振興協議会への参画 ・医療・介護機関や民間事業者と連携して、ヘルスケア産業の振興を図るため、国主導により設置された「北海道ヘルスケア産業振興協議会」に参画し、ヘルスケア産業創出のためのプラットフォームの構築や情報交換等を行う。 </td> <td></td> <td></td> <td>H27</td> <td>58,101</td> </tr> <tr> <td> [国] ・北海道ヘルスケア産業振興協議会の設置やヘルスケア産業創出に向けたモデル事業等の実施 </td> <td></td> <td></td> <td>H28</td> <td>26,194</td> </tr> <tr> <td> [民間] ・ヘルスケアビジネスへの参入や「医・農商工連携」などによる本道の強みを活かしたヘルスケアサービス創出 </td> <td></td> <td></td> <td>H29</td> <td>22,440</td> </tr> </tbody> </table>	政策体系		役割等	政策体系	役割等	施策の予算額		施策の推進体制 (役割・取組等) 2(2)A 2(2)C 2(4)A	[道] ・健康・医療分野をターゲットとした道内企業の参入を促進するための環境づくり、道内企業の技術力PR ・北海道ヘルスケア産業振興協議会への参画 ・医療・介護機関や民間事業者と連携して、ヘルスケア産業の振興を図るため、国主導により設置された「北海道ヘルスケア産業振興協議会」に参画し、ヘルスケア産業創出のためのプラットフォームの構築や情報交換等を行う。			H27	58,101	[国] ・北海道ヘルスケア産業振興協議会の設置やヘルスケア産業創出に向けたモデル事業等の実施			H28	26,194	[民間] ・ヘルスケアビジネスへの参入や「医・農商工連携」などによる本道の強みを活かしたヘルスケアサービス創出		
政策体系	役割等	政策体系	役割等	施策の予算額																		
施策の推進体制 (役割・取組等) 2(2)A 2(2)C 2(4)A	[道] ・健康・医療分野をターゲットとした道内企業の参入を促進するための環境づくり、道内企業の技術力PR ・北海道ヘルスケア産業振興協議会への参画 ・医療・介護機関や民間事業者と連携して、ヘルスケア産業の振興を図るため、国主導により設置された「北海道ヘルスケア産業振興協議会」に参画し、ヘルスケア産業創出のためのプラットフォームの構築や情報交換等を行う。			H27	58,101																	
	[国] ・北海道ヘルスケア産業振興協議会の設置やヘルスケア産業創出に向けたモデル事業等の実施			H28	26,194																	
	[民間] ・ヘルスケアビジネスへの参入や「医・農商工連携」などによる本道の強みを活かしたヘルスケアサービス創出			H29	22,440																	

	政策体系	今年度の取組	政策体系	今年度の取組
	今年度の取組	2(2)A 2(2)C 2(4)A	◎健康・医療分野への道内ものづくり企業の参入促進等の推進 ・参入意欲の喚起を図るセミナーの開催 ・医療機器メーカーの工場見学・調達品説明会 ・道内ものづくり企業の技術力のアピールのための道外展示商談会の出展	2(4)A
2(2)A 2(2)C 2(4)A		◎健康・医療分野への誘致活動の推進 ・道内大学等の研究シーズの情報収集 ・医薬品・医療機器メーカー向けPRツールの作成 ・医療関係者が集まる全国的な展示会への出展やセミナーの開催 ・道外の医薬品・医療機器メーカーへの訪問		

<前年度意見への対応>

前年度付加意見 (二次政策評価における付加意見の内容)	【施策目標の達成状況(目標達成に向けてさらなる取組が必要)】 目標達成に遅れが見られる「ヘルスケアサービスの地域展開」に向け、市町村や関係機関と連携し、効果的な情報提供や研修によりさらなる参入促進を図るなど、より実効性の高い取組となるよう検討すること。	付加意見への所管部局の対応 (H29年3月末時点)	ヘルスケアサービスの地域展開に向けては、北海道ヘルスケア産業振興協議会など関係機関と連携し、効果的な情報提供等に努めるほか、これまでの地域のシニア層を対象としたヘルスケアサービスの参入促進とともに、企業の健康経営の普及促進を行う保健福祉部と連携し、新たに現役世代を対象としたヘルスケアサービスモデルの構築に向けた実態調査等を実施し、ヘルスケアサービスの更なる展開に向けた基盤を構築する。(事業名 健康づくり・ヘルスケアサービス導入基盤促進事業(新規:科学技術振興室所管))
	【施策間の連携状況(関連する施策間・部局間で一層の相互連携が必要)】 総合計画における「本道の優位性を活かした力強い地域産業の創造」や「新たな成長産業への挑戦や研究開発の推進」を進める観点から、経済部と保健福祉部の連携により、より効果的な取組を検討すること。		

Do & Check 施策評価

1-2 取組の結果

(1) 取組の実績と成果

政策体系	実績と成果等	関連する計画等			更にと組が必要な事項
		北海道創生総合戦略	北海道強靱化計画	新・北海道ビジョン	
2(2)A 2(2)C 2(4)A	<p>◎健康・医療分野への道内ものづくり企業の参入促進等の推進</p> <ul style="list-style-type: none"> ・参入意欲の喚起を図るセミナーの開催(H28年1回(28年7月 約70名参加)、H29年1回(29年8月 約60名参加)) ・医療機器メーカーの工場見学・調達品説明会(H28年1回(29年2月実施)、H29年も実施予定) ・道内ものづくり企業の技術力のアピールのための道外展示商談会の出展(H28年2回(28年10月 ホスベックスジャパン、29年2月メディックス関西)、H29年2回実施見込み(29年11月 ホスベックスジャパン、30年2月メディックス関西)) <p>→ H28年は両展示会で述べ16社(実数13社)の商談等計77件</p>	A3423,A3842		C02203,C05803	
2(2)A 2(2)C 2(4)A	<p>◎健康・医療分野への誘致活動の推進</p> <ul style="list-style-type: none"> ・道内大学等の研究シーズの情報収集(H28年:9大学1専門学校、H29年11大学1専門学校) ・医薬品・医療機器メーカー向けPRソールの作成(H28年:6大学1専門学校の研究シーズ集400部、H29年8大学1専門学校のシーズ集2500部(日本語版2000部、英語版500部)) ・医療関係者が集まる全国的な展示会への出展やセミナーの開催(H28年1回(28年10月 バイオジャパン)、H29年1回実施見込み(29年10月 バイオジャパン)) ・道外の医薬品・医療機器メーカーへの訪問 <p>→ H28は展示会等での商談等計88件</p>	A3712,A3842, A3843,A5331		C02302,C05802 C05801,C05804	
2(4)A	<p>◎ヘルスケアサービスの地域展開</p> <ul style="list-style-type: none"> ・運動指導と地域資源を組み合わせたヘルスケアサービスの普及促進セミナー(H28年2回(函館、旭川)、H29年2回(帯広・釧路)実施予定)、事業参入研修の開催(H28年道南エリア及び道北エリア、H29年十勝エリア及び根釧エリア) ・現役世代を対象としたヘルスサービスモデル構築に向けた実態調査の実施(サービス需用対象約500社、サービス供給対象約200社) <p>→ H29は報告書作成</p>	A3844		C05805	

(2) その他の取組の成果等

国等提案・要望状況	<p>平成30年度国の施策及び予算に関する提案・要望(29. 7)</p> <p>○健康・医療産業の振興と集積促進</p> <ul style="list-style-type: none"> ・健康・医療分野への参入促進に向けた研究・製品開発への支援 ・健康・医療分野の企業の地方立地に向けた支援措置の創設 ・ヘルスケアサービスの市場拡大や企業の健康経営の推進に向けた支援の充実 	施策に関する道民ニーズ	「健康づくり・ヘルスケアサービス導入基盤構築促進事業」のニーズ調査(需用者約500社、供給者約200社)を行い、企業経営者や従業員のニーズを把握した上で、新たなヘルスケア産業の構築に取り組むなど、事業実施過程で把握した道内企業のニーズについては可能な限り施策推進に反映させている。
-----------	---	-------------	--

平成29年度 基本評価調書

施策名	健康長寿・医療関係産業の創造	施策コード	05 - 11
-----	----------------	-------	---------

Plan 施策推進計画 (目標管理型行政運営システム実施要領 別紙様式1)	Do & Check 施策評価
---------------------------------------	-----------------

2 連携の状況

(1) 施策間・部局間の連携

2-2 連携の取組状況

(1) 施策間・部局間の連携

政策体系	連携内容	連携先		取組の実績と成果
		施策コード	関係部・関係課	
—	ヘルスケアサービス事業の地域展開を進めるに当たり、CCRCの施策を推進する総合政策部と連携を図る。	N0209	総合政策部地域戦略課	事業参入研修において、日本版CCRCに関する内容を盛り込むほか、普及促進セミナー等において市町村の日本版CCRC担当者等の参加を促すこととしている。
—	健康・医療分野の産業集積を進めるにあたり、機能性素材や生薬の原料となる農産物等の生産拡大を推進する農政部との連携を図る。	N0602	農政部農産振興課	健康医療分野の企業誘致に向け、道内大学等における医薬品・創薬や医療機器などの研究シーズ等について、道外展示会等の機会を活用し、道外企業への情報発信を行っている。
2(4)A	「北海道バイオリーディング・プロジェクト」の推進に向け、「ヘルスイノベーション拠点」の形成や新産業創出を先導する「北海道バイオリーディング・プロジェクト」を推進する。	N0513	経済部科学技術振興室	国(文部科学省)の地域イノベーション戦略支援プログラム「さっぽろヘルスイノベーション smart-H」において、食・健康・医療の融合研究拠点の形成を目指した産学官による研究開発を支援し、道産機能性食品の開発促進、実用化、高付加価値化、販路拡大を進めている。
—	地域の保健・健康づくりに関する啓発活動と、現役世代向けヘルスケアサービスに関する普及啓発とを連携して展開することにより、新たなヘルスケアビジネスの創出や、健康づくりに関する気運醸成について、その効果を高める。	N0407	保健福祉部地域保健課	健康づくり・ヘルスケアサービス導入基盤構築促進事業の調査事業の際に、健康経営や地域の健康づくりに係る設問を設け、意識調査を行うほか、普及啓発の機会をとらえPRすることで、企業に対し、健康づくりに関する気運醸成を推進することとしている。

(2) 地域・民間との連携・協働

2-2 (2) 地域・民間との連携・協働

連携内容	連携先	取組の実績と成果
北海道ヘルスケア産業振興協議会などの関係機関と連携し、ヘルスケアサービスに関する普及啓発等を推進するなどにより、効率的・効果的なヘルスケアサービスの地域展開に取り組む。	北海道ヘルスケア産業振興協議会	ヘルスケアサービスに関連する道主催のセミナー開催などのイベント情報を提供し周知を依頼するとともに、北海道ヘルスケア産業振興協議会などの取組のPRについて道も協力するなど、相互に連携して取組ことにより、効果的・効率的な普及啓発に取り組んでいる。
	ヘルスケアサービス普及に積極的な自治体・民間団体	
	ヘルスケアビジネスに関心のある民間団体	

平成29年度 基本評価調書

施策名	健康長寿・医療関係産業の創造	施策コード	05 - 11
-----	----------------	-------	---------

Plan 施策推進計画 (目標管理型行政運営システム実施要領 別紙様式1) Do & Check 施策評価

3 成果指標の設定

3-2 成果指標の達成度合

主①	指標名	目標の基準		今年度の目標		最終目標		達成度合	A	評価年度	H27	達成度合の分析 ほか
		基準年度	h22~26	年度	h29	最終年度	h37					
	医薬品・医療機器生産金額 (億円)(暦年)	基準年度	h22~26	年度	h29	最終年度	h37	達成度合	A	評価年度	H27	・最新の実績は、H27の統計数値 ・基準値と比較し、H27は22億円の増。 ・健康・医療産業の道内ものづくり産業の 参入促進や、立地企業における生産拡大 など、施策の成果が現れている。
		基準値	600	目標値	630	最終目標値	720	年度	H27	H28	進捗率	
【指標の説明】 医薬品・医療機器の製造所において生産された最終製品の生産金額 ※基準値については、平成22~26年のほぼ中間値である600億円を採用。最終年度に至る中間年度の目標値はその基準値を基に設定する。		根拠計画		政策体系	増減方向	達成率の算式		目標値	606	612	720	
		北海道総合計画		2(4)A	増加	(実績値/目標値)×100		実績値	622	-	622	
								達成率	102.6%	-	86.3%	
主②	指標名	目標の基準		今年度の目標		最終目標		達成度合	-	評価年度	H27	達成度合の分析 ほか
		基準年度	h26	年度	h29	最終年度	h37					
	製造業の付加価値生産性(万円)(暦年)	基準年度	h26	年度	h29	最終年度	h37	達成度合	-	評価年度	H27	・最新の実績は、H26の統計数値 ・H26年の数値が基準値であるため、達成度合いの評価は不可
		基準値	870	目標値	1,116	最終目標値	1280	年度	H28	H29	進捗率	
【指標の説明】 製造業の従事者一人当たりの付加価値額(生産額から原材料等使用料等や減価償却費などを控除した額)		根拠計画		政策体系	増減方向	達成率の算式		目標値	1034	1,116	1280	
		北海道総合計画		2(2)A	増加	((実績値-基準値)/(目標値-基準値))×100		実績値	-	-	870	
								達成率	-	-	68.0%	
主③	指標名	目標の基準		今年度の目標		最終目標		達成度合	A	評価年度	H28	達成度合の分析 ほか
		基準年度	H22~26	年度	H29	最終年度	H28~37					
	企業立地件数	基準年度	H22~26	年度	H29	最終年度	H28~37	達成度合	A	評価年度	H28	企業立地件数は、リーマンショック後、大幅に減少したものの、その後、平成21年度の44件を底に、回復・増加傾向にあり、平成28年度は、106件となった。 進捗率はH28年度以降の累計値
		基準値	355	目標値	78	最終目標値	780	年度	H28	H29	進捗率	
【指標の説明】 道内での企業立地(設置及び増設)の件数		根拠計画		政策体系	増減方向	達成率の算式		目標値	78	78	780	
		北海道総合計画		2(2)C	増加	(実績値/目標値)×100		実績値	106	-	106	
								達成率	136.0%	-	13.6%	

関① 指標名	目標の基準		今年度の目標		最終目標		達成度合	D	評価年度	H28	達成度合の分析 ほか
	基準年度	H26	年度	H29	最終年度	H31					
道におけるヘルスケアサービス事業への参入企業数(社)	基準値	0	目標値	6	最終目標値	12	年度	H28	H29	進捗率	・H28の事業者研修(道南エリア及び道北エリア)の受講企業13社のうち、当該年度に2社がビジネスプランを作成し参入 ・今後、他の研修受講企業の参入動向をフォローアップするほか、十勝・根釧エリアでの事業者研修をH29に予定しており、参入数増加を見込み
	根拠計画		政策体系	増減方向	達成率の算式		目標値	6	6	12	
北海道創生総合戦略		2(4)A	増加	(累計件数/最終目標値)×100		実績値	2	—	2		
[指標の説明] 道内6圏域で2社ずつ参入するとして設定。						達成率	33.3%	—	16.7%		

● 本施策に成果指標を設定できない理由	● 達成度合について					
	達成度合	A	B	C	D	-
	直近の成果指標の達成率	100%以上	90%以上 100%未満	80%以上 90%未満	80%未満	算定不可

平成29年度 基本評価調書

施策名	健康長寿・医療関係産業の創造	施策コード	05 - 11
-----	----------------	-------	---------

Plan 施策推進計画(事務事業)(目標管理型行政運営システム実施要領別紙様式2)

Do and Check

4 事務事業の設定

4-2 事務事業の評価

整理番号	政策体系	指標	事務事業名	事務事業概要	課・局 室名	前年度からの 繰越事業費 (千円)	平成29年度					創生 総合 戦略	強 靱 化 計 画	新・ 北 海 道 ビ ジ ョ ン	前年度 付加意見	付加意見への 所管部局の対応 (H29年3月末時点)	一次政策評価			
							事業費 (千円)	うち 一般財 源	執行体制								フル コスト (千円)	点検事項		方向性
									本庁	出先機関	人工計							付加意見への 所管部局の対応 (評価時点)	推進 事項	
0559	2(2)A 2(2)C 2(4)A	主① 主②	「健康・医療」関連 分野参入促進事 業(戦プロ)	ものづくり産業における 良質で安定的な雇用創 造に向け、「健康・医療 分野」をターゲットに、企 業の新規参入に向けた 環境づくりや道内企業 の技術力のアピールを 行う。	産業振 興課		8,055	1,611	0.5	0.0	0.5	12,055	○						現状維持	
0560	2(4)A	関①	地域連携型ヘル スケアビジネス創 出事業(創生交付 金)	ヘルスケアサービス事 業へのビジネス参入を 促進するため、地域の 民間事業者を対象に研 修等を行うとともに、健 康増進の効果に係る科 学的データの獲得の仕 組みづくりを行う。	産業振 興課		6,256	3,128	1.0	0.0	1.0	14,256	○						見直し検討 (指標)	
0561	2(2)A 2(2)C 2(4)A	主① 主② 主③ 関①	健康長寿産業の 振興に係る施策 の企画調整に関 する事務	健康長寿産業の振興に 係る施策の立案及び各 機関との調整	産業振 興課		0		1.0	0.0	1.0	8,000	○						見直し検討 (指標)	
0562	2(2)A 2(2)C 2(4)A	主② 関①	健康・医療産業立 地促進事業(戦プロ)	近年、医療機器メー カーの進出や、大学の 研究シーズを生かした 医薬品工場の建設が検 討されるなど、健康・医 療関連分野の企業立地 の動きが見られること から、この動きを捉えて同 分野での企業誘致活動 を重点的に展開するこ とにより、道内における 企業立地を促進し、地 域の雇用創出を図る。	産業振 興課		8,129	1,626	0.5	0.0	0.5	12,129	○						見直し検討 (指標)	
計						0	22,440	6,365	3.0	0.0	3.0	46,440								

平成29年度 基本評価調書

施策名	健康長寿・医療関係産業の創造	施策コード	05 - 11
-----	----------------	-------	---------

Do & Check 施策評価の一次評価結果(各部局等による評価)

5 一次評価結果

(1)成果指標の分析

政策体系	達成度合の集計					判定	成果指標の分析
	A 100%以上	B 90%以上 100%未満	C 80%以上 90%未満	D 80%未満	- 算定不可		
2(2)A					1	-	【製造業の付加価値生産性(-)】 ・H26年の数値が基準値であるため、達成度合の評価は算定不可
2(2)C	1					A・B指標のみ	【企業立地数(A)】 ・H27の統計数値であるが、リーマンショック後の減少から回復基調にある。
2(4)A				1		D指標あり	【医薬品・医療機器生産金額(A)】 ・H26とH27の比較すると医薬品、医療機器とも生産金額は減少しているものの、H22～26の基準値(600億円)を22億円上回る状況にあり、健康・医療産業の道内ものづくり産業の参入促進や、立地企業における生産拡大など、施策の成果が出ている。 【道におけるヘルスサービス事業への参入企業数(D)】 ・ヘルスケアサービス創出(政策体系2(4)A)については、H28の事業者研修(道南エリア及び道北エリア)の受講企業13社のうち、当該年度に2社がビジネスプランを作成し参入したところ。今後、他の研修受講企業の参入動向をフォローアップするほか、十勝・根釧エリアでの事業者研修をH29に予定しており、参入数増加を見込んでいる。 ・引き続き道内企業の対応力を高めるための取組を行い、道内企業の更なる参入促進を図ることが必要。
						-	
						-	
						-	
計	1	0	0	1	1	D指標あり	3

(2)取組の分析

基準1 (施策の推進に当たり対応すべきもの)		対応している (○あり→対応している)	対応しているとする理由
1	計画した取組を着実に進め、かつ社会情勢や道民の要請等を踏まえた課題等に対応しているか	○	「健康・医療」関連分野についての道内ものづくり企業等の参入促進、道外企業への企業誘致に係る情報発信を通じた産業振興と集積を推進するとともに、道内の地域資源を活かしたヘルスケアビジネスの創出を図るなど、健康長寿産業の振興に向けて、効果的な取組を推進している。
基準2～4 (施策の推進に当たり取組が認められる)		取組がある (○あり→取組がある)	取組があるとする理由
2	施策の推進に当たり、国等に要望・提案を行い、実現に向けて進捗しているか	○	健康医療分野への参入促進に向けた研究・製品開発への支援、健康・医療分野の企業の地方立地に向けた支援措置創設、ヘルスケアサービスの市場拡大や企業の健康経営の推進に向けた支援の充実に要望・提案している。
3	道民からのニーズを的確に把握し、施策推進に役立っているか	○	「健康づくり・ヘルスケアサービス導入基盤構築促進事業」のニーズ調査を行い、企業経営者や従業員のニーズを把握した上で、新たなヘルスケア産業の構築に向け取り組んでいる。
4	施策の推進に当たり、他の施策・部局との連携による成果を確認できるか	○	例えば地域連携型ヘルスケアビジネス創出事業において、普及促進セミナー実施の際に各振興局の保健福祉担当部署とも連携した周知等によりビジネス参入候補となる事業者を掘り起こすなど、健康長寿産業の推進にあたっては他の施策・部局との連携による成果が得られている。
	施策の推進に当たり、地域・団体との連携・協働による成果を確認できるか	○	北海道ヘルスケアサービス産業振興協議会などと連携し、ヘルスケアサービスの周知等、連携した取組を実施している。
判定 (基準1が「○」で、かつ基準2～4のうち1つ以上に「○」がある→a、それ以外→b)			a

(3)総合評価

成果指標の分析	取組の分析	総合評価
判定(計)	判定	
D指標あり	a	課題等はあるが引き続き推進

(4) 対応方針(次年度に向けての課題と今後の方向性)

対応方針			（関連する計画等）		
対応方針 番号	政策体系	内 容	北海道創生 総合戦略	北海道強 靱化計画	新・北海道 ビジョン
①	2(2)A 2(2)C 2(4)A	健康長寿産業は成長が見込める産業であることから、引き続き道内企業の対応力を高めるための啓発セミナーの開催や展示会によるビジネスチャンス拡大を図り、道内ものづくり産業の更なる参入促進を図る。	A3423,A3842		C02203,C05803
②	2(2)A 2(2)C 2(4)A	健康長寿産業の産業振興、集積促進を図るため、引き続き道外企業に道内大学等の研究シーズを発信し、共同研究や誘致を推進することで、道外企業への誘致活動を通じたビジネスチャンス拡大を図り、産業振興を促進する。	A3712,A3842 A3843,A5331		C02302,C05802, C05801,C05804
③	2(4)A	豊富な地域資源を持つ北海道のポテンシャルを活かし地域振興を図るため、普及啓発セミナーの開催による掘り起こしや、事業者研修を通じた新たなヘルスケアビジネス創出を図ることで、日本版CCRCに対応したヘルスケアサービスの展開を推進する。	A3844		C05805
④					
⑤					
⑥					
⑦					
⑧					

平成29年度 基本評価調書

施策名	健康長寿・医療関係産業の創造	施策コード	05	—	11
-----	----------------	-------	----	---	----

Check 施策評価・事務事業評価

6 二次評価結果（知事による評価）

（1）施策評価

付 加 意 見	
---------	--

（2）事務事業評価

意見区分	整理番号	事務事業名	二次政策評価意見

平成29年度 基本評価調書

施策名	健康長寿・医療関係産業の創造	施策コード	05 - 11
-----	----------------	-------	---------

Action 施策・事務事業評価

7 施策評価結果の反映（各部局等が実施）

（1）一次評価結果への対応

対応方針 番号	対 応
①	<p><新たな取組等></p> <ul style="list-style-type: none"> 平成29年度から実施していた北海道経済産業局や札幌市、ノーステック財団の取組との連携を深め、医工連携の専門家を招聘した参加促進セミナー開催、取引拡大のための展示商談会や道外企業見学を実施するほか、新たに製販企業による調達品説明会や製販企業向けの展示商談修会を連携して実施し、道内企業の参加を促進する。 (「健康・医療」関連分野参加促進事業)
②	<p><新たな取組等></p> <ul style="list-style-type: none"> 平成29年度から製本化している「北海道健康・医療研究シーズ集」の内容を更に拡充するとともに、道外企業への訪問や商談会の際に積極的に配付・紹介を行い、道内大学と道外企業の研究開発を促進することで、道内におけるビジネスチャンスを拡大する。 展示会のスポンサーセミナーや展示商談会の実施を通じ、北海道内の優れたビジネス環境を積極的にPRするほか、北海道経済産業局やノーステック財団の取組と積極的に連携し、道内大学と企業との共同研究や誘致を推進することで、ビジネスチャンスを拡大する。 (健康・医療産業立地促進事業)
③	<p><新たな取組等></p> <ul style="list-style-type: none"> 新たに平成30年度は道央地域及びオホーツク地域において、ヘルスケアビジネスに係る普及啓発セミナーを開催し、ヘルスケアビジネス参加事業者の掘り起こしを図るとともに、参加意欲ある企業を対象として、専門家による座学やビジネスプラン作成に向けた個別実践研修などの事業者研修を行うことで、地域における新たなヘルスケアビジネス創出を推進する。 (地域連携型ヘルスケアビジネス創出事業)
④	
⑤	
⑥	
⑦	
⑧	

（2）二次評価結果への対応

意見区分	所管部局の対応	意見区分	所管部局の対応

平成29年度 基本評価調書

施策名	健康長寿・医療関係産業の創造	施策コード	05 — 11
-----	----------------	-------	---------

Action 事務事業評価

8 事務事業評価結果の反映（各部局等が実施）

（1）一次評価結果への対応

区分	方向性	見直し検討	拡 充	現状維持	縮 小	統 合	廃 止	終 了	合 計	次年度新規事業 (予定)
評価結果		3 事業	0 事業	1 事業	0 事業	0 事業	0 事業	0 事業	4 事業	
反映結果		－ 事業	1 事業	3 事業	0 事業	0 事業	0 事業	0 事業	4 事業	0 事業

整理番号	事務事業名	一次政策評価 結果(再掲)	H30年度の 方向性
0559	「健康・医療」関連分野参入促進事業(戦プロ)	現状維持	現状維持
0560	地域連携型ヘルスケアビジネス創出事業(創生交付金)	見直し検討 (指標)	現状維持
0561	健康長寿産業の振興に係る施策の企画調整に関する事務	見直し検討 (指標)	拡充
0562	健康・医療産業立地促進事業(戦プロ)	見直し検討 (指標)	現状維持